

系統用蓄電池システム調達に関する基本合意のお知らせ

株式会社サンヴィレッジ（本社：栃木県足利市、代表取締役 三村 挑嗣、以下「当社」）と Sungrow Power Supply Co., Ltd の日本法人である Sungrow Japan 株式会社（以下 Sungrow Japan）は 2025 年 2 月 21 日に東京で、取引量を 500MWh とする調達販売に関する基本合意書を締結しました。

当社が全国各所に開発する蓄電所を Sungrow の蓄電システム「PowerTitan シリーズ & PowerStack シリーズ」約 500MWh 採用予定です。本システムは、コンテナタイプの PowerTitan、キャビネットタイプの PowerStack を採用することにより、横並びおよび背合わせ設置が可能な柔軟な設計が可能です。さらに、PACK、RACK、PCS の三段階過電流保護、火災安全設計や熱暴走防止機能を搭載し、一次調整力にも対応できます。また、日本の脱炭素目標の達成や再生可能エネルギーの普及を加速する役割を果たし、迅速な導入によって顧客の期待にも応えることができます。

当社は 2012 年の創業以来、地域との調和と協調を大切にして、安全安心な発電所をというポリシーのもと、北関東を中心に太陽光発電所の開発、建設を進め、近年は業界の先駆者として非 FIT 太陽光発電所の開発にも積極的に取り組んでまいりました。電力システムの安定運用を確保しながら再生可能エネルギーを一層普及させるため、系統用蓄電池の役割が注目されていますが、当社は北関東にとどまらず全国各地で系統用蓄電所の開発と建設を進めており、今後 250 か所（合計出力 500MW）達成を目標に、再生可能エネルギーの普及に貢献してまいります。

Sungrow は、再生可能エネルギー技術の分野で世界をリードする企業として、28 年以上にわたり持続可能な電力ソリューションを開発してきました。2024 年 12 月時点で、Sungrow は世界中で 740GW のパワーコンディショナターを設置しています。Sungrow は、世界 No.1 の PV パワーコンディショナ出荷量（S&P Global Commodity Insights）および最も信頼性の高いアジアのエネルギー貯蔵企業（BloombergNEF）として評価されています。その革新技術は 180 か国以上でクリーンエネルギープロジェクトを支え、520 か所のサービス拠点により優れた顧客体験を保証しています。Sungrow では、最先端技術と卓越したサービスを通じて、持続可能な未来への架け橋となることを使命としています。

今後両社が協力して全国で系統用蓄電所の開発を進めることは再生可能エネルギーの普及によって不安定化の恐れがあると言われる電力システムの安定化に繋がり、更なる再エネ化を促進することになり、脱炭素社会の実現へ貢献することとなります。

調印式の様子



【Sungrow Japan】

社名：Sungrow Japan 株式会社

所在地：東京都中央区京橋 1-13-1 WORK VILLA KYOBASHI 4F 401

事業内容：太陽光発電、蓄電池設備の開発、販売及びメンテナンス

会社ホームページ：<https://ja.sungrowpower.com/>

【サンヴィレッジ】

社名：株式会社サンヴィレッジ

代表：代表取締役 三村 挑嗣

所在地：栃木県足利市寺岡町 351 番地

事業内容：再生可能エネルギー事業

会社ホームページ：<https://sunvillage-co-ltd.com/>

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社サンヴィレッジ 東京本部

TEL：03-6810-2685

info@sunvillage-co-ltd.com